

「日柄の検索」

絞り込み検索には、高値からの経過日数、安値からの経過日数をスクリーニングする日柄の検索があります。

今回は、「株価日柄」について解説します。

■絞り込み検索 13. 株価日柄

高値からの経過日数を調べる場合には「高値採用」を、安値からの経過日数を調べる場合には「安値採用」を選択します。

13. 株価日柄

検索条件

実行 中止 登録 閉じる

過去の日から検索日までの(高値・安値をつけてから)経過日数(以上) 50 日(週・月)以上経過

さかのぼる日数(最大300) 60 ※ 検索日は高値・安値の計算には含まれません。

検索種別・日付

高値採用

安値採用

この例だと、過去60日間の最高値から、検索日が50日以上経過している銘柄を選び出す。となります。

●注意点

さかのぼる日数は最大で300とありますが、これはJP法株価分析システムの最大保有データ日数が300であるためです。

JP2000では日足、週足が2000、月足が500

そのためさかのぼる日数を300日(週・月)とした場合は、過去全てのデータが埋まっていないと正しく判定されません。※安値採用の場合。

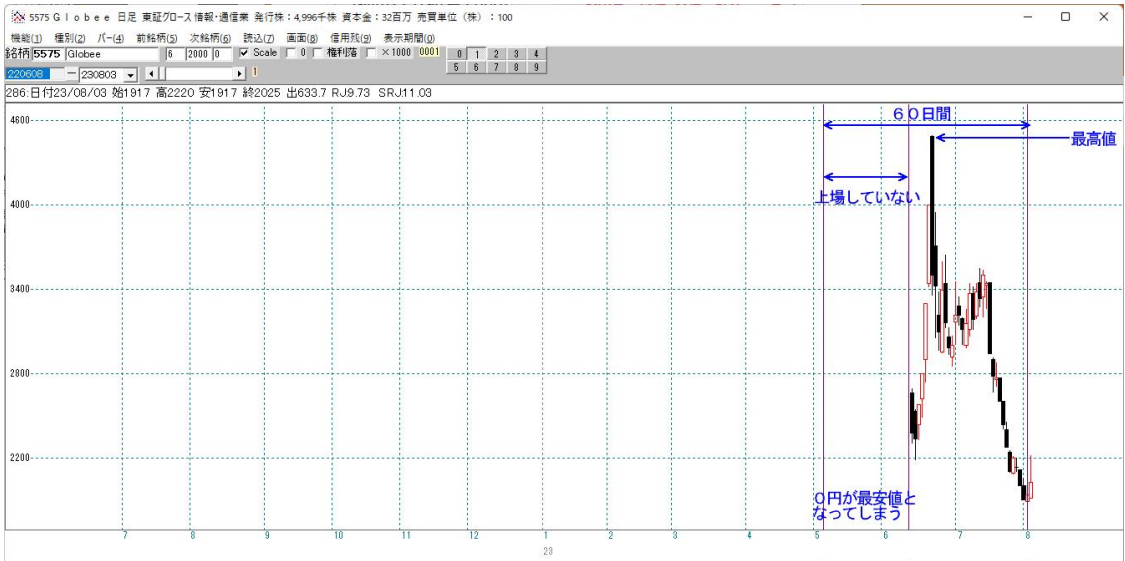
安値採用の場合、データがないとそこは「0」円として数えられています。「0」円は最安値なので、上場してから間もない銘柄も合格してきてしまいます。

さかのぼる日数を大きな数にする場合や、安値採用の場合は、注意が必要です。

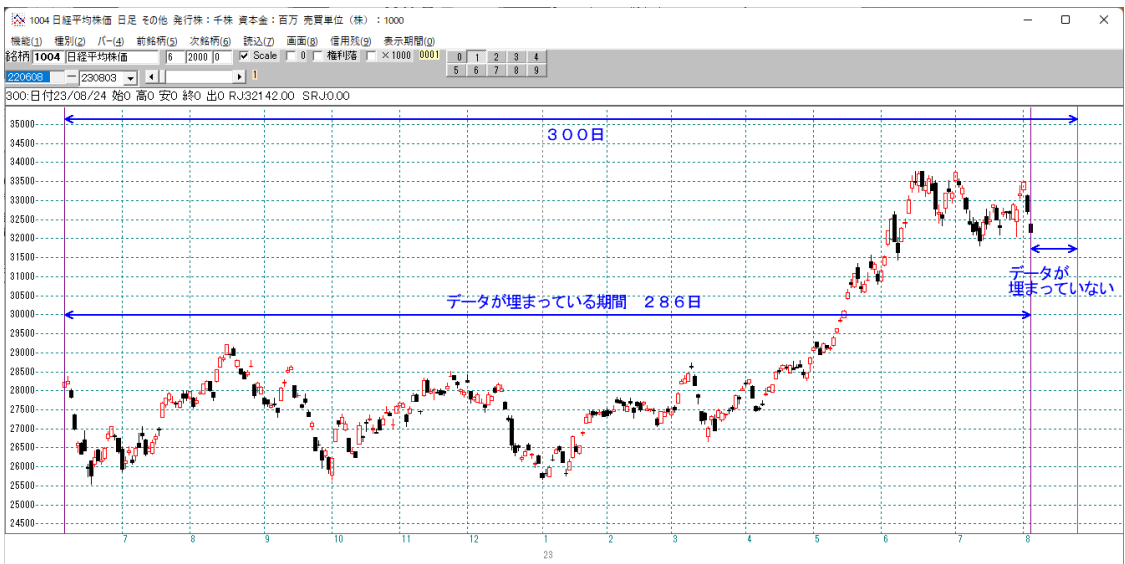
さかのぼる日数が60日の場合 ※日足検索

下記のように60日前に上場していないと、「安値採用」の場合、「0」円が最安値となり、合格してきてしまいます。

「高値採用の場合」は高値があるので問題ありません。



下記の場合、検索として有効なのは、286日のデータが埋まっていますので、直近の1日を除いて285日がさかのぼれる有効日数の最大値となります。



安値から、どのくらい経過しているか。を調べる場合は注意してください。

この問題を解決するには、前もって上場していない銘柄を「株価指定」検索で省いてから、この検索をします。

■ 株価指定検索で省く

株価が0円ではない銘柄を検索します。

6. 株価指定

検索条件

実行 中止 登録 閉じる

採用する株価

- 始値採用
- 高値採用
- 安値採用
- 終値採用

検索日の株価 円以上 ~ 円以下

おおざっぱにするなら、月足で下記のように過去の日を選択します。
この例だと5月以前に上場している事

6. 株価指定

検索条件

検索種別・日付

検索種別

- 日足検索
- 週足検索
- 月足検索

検索日

検索日選択 検索日付入力 チェック

常に直近

×××月前を検索

厳密にするなら、60日の場合は、60日+1日=61日前を指定します。

6. 株価指定

検索条件

検索種別

日足検索 週足検索 月足検索

検索日

検索日選択 日付読込 2023/08/03

常に直近

検索日付入力 20230803 チェック

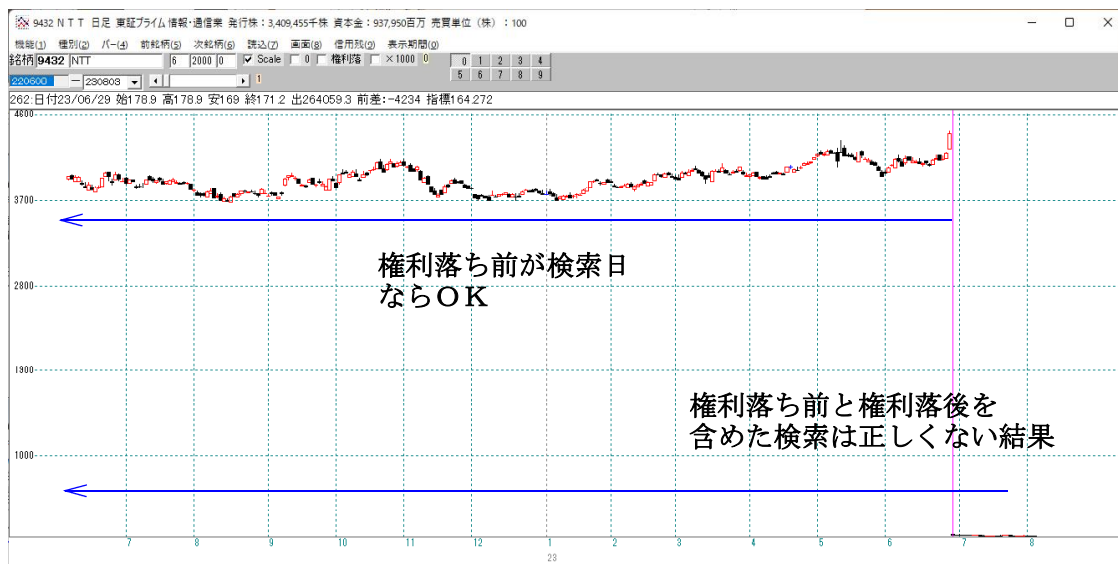
×××日前を検索 61

権利落ちの場合

この「株価日柄」検索は、「権利落ち修正前」の株価を採用しています。

なので、権利落ちした銘柄は正しくスクリーニングされません。

※権利落ち前が検索日であれば問題ありません。



さかのぼる日が権利落ち後の日付であれば問題ありません。

※本来であれば、権利落ち後の株価で算出すべきと思いますが、古くからのユーザー様のご要望により、権利落ち前を採用しているという経緯があります。
MS-DOS版のJP法ソフトからWindows版へとプログラムを作り直したときの話です。ずいぶんと前の話なので、権利落ち後がいい、という事であれば修正します。
今のところご要望がないので、そのままといったところです。

■権利落ち後で経過日数を調べたい場合

JP分析を使います。

絞り込み検索であれば、「23. JP法検索」です。

JPシートで、最高値日柄、最安値日柄の項目を使います。

The screenshot shows a window titled "JPシート 日足用 1000番". It contains a grid of analysis items with columns for item names and their corresponding values. A red box highlights the "最安値 周期" (Lowest Value Period) item, and a red arrow points from it to a zoomed-in view below.

短期弾性値 以上	出来高倍率 以下	最高値・最安値 周期	出来高水準 周期
短期弾性値 以下	最大出来高 周期	最高値/最安値 以上	出来高水準 以上
中期弾性値 以上	最大出来高か?	最高値/最安値 以下	短中M間カイリ 以上
中期弾性値 以下	短弾	最安値・最高値 周期	MACD①(4-20) 向き
長期弾性値 以上	中弾 向き	最安値/最高値 以上	MACD②(5-20) 向き
長期弾性値 以下	長弾 向き	最安値/最高値 以下	短M/中M 位置
MAV指標 以上	MAV 向き	最高値 周期	生中弾/中弾 位置
MAV指標 以下	短期M 向き	最高値/安値 以上	生長弾/長弾 位置
短期M指標 以上	中期M 向き	最高値/安値 以下	株価水準 以上
短期M指標 以下	生短弾 向き	最安値 周期	株価水準 以下
中期M指標 以上	生中弾 向き	最安値/高値 以上	
中期M指標 以下	生長弾 向き	最安値/高値 以下	
生短弾性値 以上	短コスト 向き	長コスト/前日安値 以上	
生短弾性値 以下	長コスト 向き	長コスト/前日安値 以下	
生中弾性値 以上	短/長コスト 位置	長コスト/前日高値 以上	
生中弾性値 以下	短コスト上・下抜け	長コスト/前日高値 以下	
生長弾性値 以上	長コスト上・下抜け	生短弾/短弾 位置	
生長弾性値 以下	短長DC後日柄 以上	終値/高値 以上	
最安値 周期	短長DC後日柄 以下	終値/高値 以下	
最安値比率 以上	短長GC後日柄 以上	終値/安値 以上	
最安値比率 以下	短長GC後日柄 以下	終値/安値 以下	
最安値日柄 以上	短弾/中弾 位置	新値 周期	
最安値日柄 以下	中弾/長弾 位置	安値更新本数 以上	
最高値 周期	短弾/長弾 位置	安値更新本数 以下	
最高値比率 以上	陽線・陰線?	高値更新本数 以上	
最高値比率 以下	高値切以上・下がリ	高値更新本数 以下	
最高値日柄 以上	安値切以上・下がリ	足取り・5本設定	
最高値日柄 以下	RJ指数 以上	ハイローバンド 周期	
出来高倍率 周期	RJ指数 以下	ハイローバンド 向き	
出来高倍率 以上	RJ指数 向き	短中M間カイリ 以下	

This is a zoomed-in view of the "最安値 周期" (Lowest Value Period) item. It shows a list of related metrics and their values.

最安値 周期	
最安値比率 以上	
最安値比率 以下	
最安値日柄 以上	
最安値日柄 以下	
最高値 周期	60
最高値比率 以上	
最高値比率 以下	
最高値日柄 以上	50
最高値日柄 以下	
出来高倍率 周期	
出来高倍率 以上	

こちらは最高値、最安値の計算をする時に検索日も含んでしまいます。
株価日柄検索は、検索日は計算に含みません。
細かいですが、結果にずれが発生します。

株価日柄検索に戻りますが、下記の設定は、60日間の最高値から、5日以上経過している銘柄を検索しますが、この場合多くの銘柄が合格してきてしまい、検索としては意味をなさないと考えられます。

13. 株価日柄

検索条件

実行 中止 登録 閉じる

検索種別・日付

高値採用
 安値採用

過去の日から検索日までの(高値・安値をつけてから)経過日数(以上) 5 日(週・月)以上経過

さかのぼる日数(最大300) 60 ※ 検索日は高値・安値の計算には含まれません。

ある程度さかのぼって、経過日数の指定が短い設定は注意です。

この例は、5日間の最高値から、5日以上経過している銘柄を検索します。最高値から5日経過している銘柄となります。

13. 株価日柄

検索条件

実行 中止 登録 閉じる

検索種別・日付

高値採用
 安値採用

過去の日から検索日までの(高値・安値をつけてから)経過日数(以上) 5 日(週・月)以上経過

さかのぼる日数(最大300) 5 ※ 検索日は高値・安値の計算には含まれません。

設定が矛盾している場合、合格してきません。

さかのぼる日数が20日なのに、経過日数が40日以上とおかしな事になっています。

13.株価日柄

検索条件

実行 中止 登録 閉じる

検索種別・日付

高値採用
 安値採用

過去の日から検索日までの(高値・安値をつけてから)経過日数(以上) 40 日(週・月)以上経過

さかのぼる日数(最大300) 20 ※ 検索日は高値・安値の計算には含まれません。

経過日数は以上しかありません。

過去の日から検索日までの(高値・安値をつけてから)経過日数(以上) 40 日(週・月)以上経過

例えば、5日から10日といった範囲で検索したい場合は、JP分析検索をご利用ください。

こちらもご要望があれば、修正します。

本検索は、先に書いたようにMS-DOS版からの流れをそのまま引き継ぎ、放置されている検索です。経過日数で範囲検索が出来ないのも、元々そういう事が出来なかったからです。

絞り込み検索で比較的番号が若いものは、そういった作り方をしています。

MS-DOS版では、「スーパー名参謀」というソフトがあり、このソフトに「絞り込み検索」がありました。これをWindows版へ移植した次第です。

1995年から作成に取りかかり、作成したのは翌年1996年の事ですから、もう27年前の話です……。あれからずいぶんと経ちました。

今まで続けられているのも皆様あつてのJP法です。

ソフトをご利用頂き、ありがとうございます。